

しめまち 社協だより

お互いさまと
思いやりでつなく地域の絆

No.201
2021.5

志免町社協
イメージキャラクター
「ゆうゆう」



志免町障がい児・者団体連絡協議会
「こころのまど」



志免町障がい児・者団体連絡協議会
「こころのまど」の
詳細、各団体紹介は2ページを見てね。

志免町障がい児・者団体連絡協議会

「こころのまど」とは…

障がいがあってもなくても、誰もが安心して生活できるまちづくりの実現のため、志免町内の障がいのある当事者・家族4団体により結成する連絡組織です。バスハイク・視察研修・障がい者福祉啓発事業などを行っています。

障がいのある子もない子も共に演劇を！ 「劇団きらきら」

障がいのある子とない子が一緒に活動しているバリアフリー劇団。大きな家族のような仲間です。年に1回の自主公演と年間5～6回依頼を受けて公演をしています。



「ツモローの会」

知的障がいをもつ子と兄弟児と親の会です。親の持つ悩み、ストレスなどを同じ立場で語り、共有し、少しでも不安を減らしたり、明日への希望を見つけたり、そんな親の会から始まりました。



発達がゆっくりとした子どもたちの自立を考える親の会「すてっぷくらぶ」

子どもの発達に不安を持った親子のサークルです。発達がゆっくりとした子どもたちの自立を支援する親子のサークルとして、子どもたちの成長する姿を仲間同士で見守りながら活動しています。



ゆっくりっ子と家族が楽しむ

「おはなし会げんき！」※現在活動は休止中です。

支援学級に在籍していた中学生の女の子が「小さい子たちに絵本を読んであげたい」と言ったのがきっかけです。読み聞かせ、リトミックや楽器、歌などの活動をしています。



※現在、新型コロナウイルス感染症の影響で活動状況が異なる場合があります。

今後も、志免町の障がい者福祉啓発のため、様々な活動に取り組んでいきます！
各団体「こころのまど」の活動へのお問い合わせは社会福祉協議会（937-3011）まで。

第6次志免町地域福祉活動計画が 答申されました

地域福祉の一層の推進を図るための「地域福祉活動計画」について、地域住民や福祉関係団体等の代表者で構成する策定委員会にて審議がなされ、3月29日（月）に答申いただきました。

この計画は、志免町の福祉総合計画と一体となり策定され、令和3年度～令和9年度までの6か年を期間としています。

「お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆 ～住民がやさしく、ともに支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち～」を基本理念に、地域共生社会の実現をめざし、地域福祉の推進に努めてまいります。

今後とも、皆さまのご協力とご参加をよろしくお願いいたします。



【基本目標】

- 1 必要な支援につながる地域づくり
- 2 安心して暮らせる地域づくり
- 3 参加が進む地域づくり

令和2年度 災害義援金集計報告

志免町社会福祉協議会では、災害義援金の受け付けを行っております。
令和2年度に受け付けた災害義援金についてご報告をいたします。

● 令和3年2月福島県沖地震	49,666円
● 令和2年7月豪雨災害（山形県、長野県、岐阜県、島根県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県）	48,666円
● 令和2年7月福岡県豪雨災害	65,183円
● 令和元年台風19号災害（宮城県、福島県、長野県）	53,689円
● 令和元年8月佐賀県豪雨災害	1,151円
● 平成28年熊本地震	52,689円



お預かりした義援金は、被災した県の共同募金会を通じて、被災された方々に届けられます。皆さまのご協力ありがとうございました。なお「令和3年2月福島県沖地震」は、令和3年5月まで受け付けています。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

広告



社会医療法人 栄光会

介護付き有料老人ホーム **かめやま**

要支援1～要介護5までの方が対象の老人ホームです
介護にお困りの方など、何でもお気軽にご相談下さい

電話番号は **092-935-2146**

〈栄光会ファミリークリニック併設〉（志免西小学校裏）



おもいっきり

ボランティアしめ



手話の会「ある日の例会」

令和2年11月1日(日)手話の会学習会「遠隔手話通訳ってなに？」では、講師を招いて遠隔手話通訳について学習しました。

通常、病院で手話通訳をする場合、手話通訳者は現場に同席して聴覚障がい者と医師や看護師との会話を通訳します。しかし新型コロナウイルス感染症の疑いがある時は、通訳は同席することができません。そのため、遠隔手話通訳を使って、タブレット端末やスマホの画面越しに通訳をするとのことで行政でも準備を進めているそうです。利用する側も色々準備や学習しなければならないことが分かりました。

端末越しに手話で会話する場合、病院に行く聴覚障がい者は画面の映りを自分で調整し、また画面に映る範囲を考えながら手話をしなければなりません。これを体調が悪かったり、熱などがある中、全て自分でしなければならないのは大変だろうと思いました。

できれば各病院に遠隔手話通訳の準備があり、必要な時はすぐに病院側がタブレット端末の準備をしてくれ、病院に行くだけですぐに遠隔手話通訳が利用できるようになればいいと思いました。



ボランティアやボランティア連絡協議会に関するお問い合わせは 志免町社会福祉協議会 (TEL 937-3011) まで

★賛助会のご加入ありがとうございました

令和3年2月1日から令和3年3月31日までの賛助会加入者の方です。
複数口ご加入頂いた方については、氏名の左側に口数を掲載しております。

合計 1件 1,000円 敬称略

(桜丘南) 塚本 加世子

賛助会員特典

・車いす無料貸出

(通常 1台 1カ月の貸出⇒3カ月)



・チャイルドシート貸出

(通常 1台 3カ月の貸出⇒2台 6カ月)



無料相談のお知らせ 5月号

法律相談(第2・4木曜日) 5/13・27 6/10・24 7/8・29

10時～12時▶司法書士 | 13時～15時▶弁護士

※事前予約制です。※町内在住の方を優先します。
※7月は第2・5木曜日となっています。

交通事故相談(第1・3水曜日) 5/19・26 6/2・16 7/7・21

10時～12時▶元福岡市交通事故相談員

※前日までの完全予約制です。
※5月は第3、4水曜日となっています。

福祉相談(月～金曜日 8:30～17:00)

ボランティア・福祉などに関する相談に応じています。
事前に電話予約されることをお勧めします。

ひとこと

マスクで顔の表情は見えないけれど、優しい目、悲しい目、嬉しい目、恐い目、怒っている目、笑っている目、etc.

目を見ただけで伝わるのが沢山あると思う。「目は口ほどに物を言う」とはよく言ったものだ。また、子ども達もすっかりマスク慣れして、その効果かインフルエンザでの学級閉鎖の声もほとんど聞かなかった。

いつ終息するかはわからないコロナだが、コロナ慣れして気を抜かないように、自他ともに気をつけよう。マスク無しで、笑顔で話せる日が一日も早くきますように…

(M・Y)



一人で抱えこまず足をのばしてみませんか 不登校・ひきこもり家族交流会

参加費
無料

	日時	場所	内容
第1回	6月10日(木) 13時30分～15時30分	シーメイト2階 研修室	研修会 [ゲーム・ネット依存とは ～ゲーム・ネット依存と不登校～] ※講座内容に興味のある方であればどなたでも 参加可能 講師：ぼちぼちの会 会長 木村素也氏
第2回	6月18日(金) 13時～16時	シーメイト1階 会議室3	個別相談会 1組1時間 ※完全予約制 ①13時～14時 ②14時～15時 ③15時～16時 相談対応者：ぼちぼちの会 会長 木村素也氏
第3回	6月26日(土) 13時30分～15時30分	シーメイト2階 和室1	家族交流会

ご家族の不登校やひきこもりについて、誰にも相談できずに不安や悩みを抱えていませんか？

令和3年度はどなたでも参加可能な研修会、個別相談会、家族交流会を開催します。単発での参加も可能です。

まずお気軽にお問い合わせをお待ちしています。



お問い合わせ

志免町社会福祉協議会
TEL：092-937-3011

※新型コロナウイルス感染症の影響次第で中止となることもありますので、あらかじめご了承ください。
また、研修会、個別相談会については、オンラインでの開催となる場合もあります。その場合はホームページ等でお伝えさせていただきます。お問い合わせの際に、お尋ねください。

川柳で笑ってコロナを吹き飛ばそう ユニーク川柳 大募集

コロナ禍で生活が大きく変化した2020年。

外出自粛や人との交流の減少、先の見えない状況から、不安やストレスを感じている方も多いかと思います。

5・7・5のメッセージに思いをのせて、暗い気持ちになりがちな世相を吹き飛ばしましょう！

応募用紙は社会福祉協議会窓口にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。皆さんの力作をお待ちしています。

お題

- コロナを吹き飛ばせ！ユニーク川柳
- コロナ禍で今感じていること
- クスッと笑える出来事

応募方法	応募用紙に、①川柳、②氏名、③年齢、④住所、⑤電話番号を記入し、志免町社会福祉協議会までお送りください。 ①～⑤を書いたハガキ、FAX、メールでのお申込みもできます。
募集締切	8月31日(火)
応募先	志免町社会福祉協議会 住所：志免町大字志免 451-1 シーメイト内 TEL：092-937-3011 FAX：092-936-9067 MAIL：shime@shime-shakyo.or.jp



お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆づくりのために ～社協のおかね(収入と支出)～



社会福祉協議会では、志免町に住むすべての皆さまが安心して暮らせる志免町になるために様々な活動に取り組んでいます。どのようなお金を、どのように使用させていただいているかをご紹介します。

社協の収入 (主な収入)

・受託事業収入

志免町、福岡県社会福祉協議会から受託している事業収入



・介護保険、障害福祉サービス

専門職が中心となり、介護サービス、障害福祉サービスを提供して入るお金



・会費収入

地域住民の方々、企業などにいただいている賛助会費

社協の支出 (主な支出)

・人件費

相談を受けたり、サービスを提供する人のために使うお金



・事業費

地域の方々が活動をするためのお金
社協が行う様々な事業のお金



※令和3年度の事業計画、事業詳細は次ページから

令和3年度 一般会計予算

収入 **251,156,000** 円

内 訳	金 額	%
介護保険収入	73,241,000	29.1
受託金収入	69,620,000	27.7
補助金収入	58,385,000	23.2
繰越金	25,000,000	10.0
障害福祉サービス等	13,755,000	5.5
会費収入	5,300,000	2.1
受取利息配当金収入	2,500,000	1.0
事業収入	1,955,000	0.8
寄付金収入	1,000,000	0.4
負担金収入	300,000	0.1
日赤助成金収入	100,000	0.1

支出 **251,156,000** 円

内 訳	金 額	%
人件費支出	172,285,000	68.6
事業費支出	30,404,000	12.1
予備費	26,202,000	10.4
事務費支出	7,756,000	3.1
助成金支出	6,312,000	2.5
積立金繰越	5,669,000	2.3
共同募金配分金事業費	2,028,000	0.8
負担金支出	500,000	0.2



令和3年度 福岡県共同募金会 志免町支会予算



合計 **9,307,000** 円

収 入	共同募金受入金	8,738,000
	県本会入金	569,000

支 出	県本会送付金	8,738,000
	事業費	438,000
	事務費	131,000

(1) ふれあいのまちづくり事業の推進

① 小地域福祉活動への支援

- ・福祉推進委員活動の推進
- ・見守りネットワーク活動支援の推進
- ・居場所づくり支援
- ・Zoom (ズーム) 講座
- ・地域の担い手講座 等



③ 福祉施設協働事業

- ・ふくおかライフレスキュー事業への参画



④ 総合相談

- ・福祉相談
- ・法律相談
- ・交通事故相談



② 住民参加による地域福祉活動

- ・町内会や関係団体等への出前ふくし講座
- ・認知症サポーターキャラバン活動
- ・障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」
- ・在宅介護者のつどい
- ・小中学校福祉教育授業、チャレンジひろば等における出前ふくし講座
- ・不登校・ひきこもり世帯への支援
- ・サロン等、町内会への助成
- ・志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
- ・レクリエーション道具、遊具、チャイルドシートへの貸出
- ・傾聴ボランティア講座
- ・志免町ボランティア連絡協議会活動の支援
- ・ボランティア関係機関との連携 等



⑤ 広報活動の充実

- ・「社協だより」の発行
- ・ホームページ、SNS の活用



⑥ その他

- ・災害ボランティアセンター体制整備
- ・臨時食料品等給付・貸出事業
- ・社会福祉充実計画の推進



(2) 生活福祉資金貸付事業

(3) 日常生活自立支援事業

(4) 生活支援体制整備事業

- ・生活支援コーディネーター業務



以上は、事業計画の一部です。詳細は、ホームページをご覧ください。社会福祉協議会にお尋ねください。

社協

Q&A

社協ってという名前は知っているけど、何をしているかわからない。何をしているところ何ですか？



そんな皆さまの様々な疑問にお答えします！



そもそも社会福祉協議会って何をしているところなの？



志免町に住む人の中には、困りごとを抱えている人、助けを必要とする人がいます。地域の皆様、関係機関、行政など、多くの方と協力しながら、課題の解決に向け、上記事業計画の取り組みをしています。



社協って役場の部門の1つなんですか？



社協は、地域の福祉活動を推進することを目的とした社会福祉法人、民間団体です。役場とは連携を図っていますが、別組織になります。



赤い羽根共同募金は何に使われるお金の？



皆さまからいただいた募金は、一度福岡県共同募金会に集められます。その後、志免町に必要な金額が分配され、地域の方々が活動をするためのお金として使用されます。また、大規模災害が発生した際に、支援活動を行うための資金として積み立てています。地域の福祉課題を解決するため、様々な活動に充てています。



わたしのまちのふくし活動



～ コロナとふくし活動 ～

御手洗町内会

地域福祉活動(見守り活動、居場所活動)は対面で行えないのか？
外出の機会が減ることによるリスクは？

新型コロナウイルス感染症は地域福祉活動に多くの課題を突き付けるものでした。コロナ禍では何も出来ないのか、何もしてはいけないのか。こうした思いの中、コロナ禍でも工夫して行える活動をと、昨年度、試行錯誤して取り組まれてきた御手洗町内会福祉部の皆様。今回は御手洗町内会が行ってきたコロナ禍における活動を紹介いたします。

活動内容

脳トレやぬり絵などを掲載した「つながり通信」を70歳以上の高齢者に配布しよう！訪問時に作品作りの協力をお願いして、みんなで1つの作品を作り上げよう！作品は外からでも見えるように公民館に掲示しよう！



6月～7月 七夕飾り
皆さまの願いが叶いますように



10月～11月
42名の方の協力により130
枚のコスモスが集まりました

短冊やコスモスの花などの作成にたくさんの方にご協力いただきました。



12月～1月 謹賀新年だるま
個性豊かな顔が並んでいます



2月 月夜の菜の花畑
月夜にやさしく咲く菜の花たち



3月 大空を泳ぐこいのぼり
令和2年度の集大成の作品



福祉部の皆様
平田 真美 さん(左)、藤 千鶴 さん(中央)
菜花 和美 さん(右)

福祉部の方々のコメント

御手洗町内会福祉部は、コロナ禍の中、何かできることはないか、今だからこそできることがあると、皆さんへの声かけを続けてきました。

私たち福祉部にとっては、皆さんの個性の豊かな作品に触れて感動し、訪問時には優しい笑顔で迎えてくださったことに、たいへん勇気づけられた1年でした。



志免町社会福祉協議会

〒811-2202 福岡県糟屋郡志免町大字志免451-1 総合福祉施設「シーメイト」内
TEL:092-937-3011 FAX:092-936-9067

ホームページ: <http://www.shime-shakyo.or.jp>

Facebook: <http://www.facebook.com/913714585385290>

※この社協だよりは、共同募金の配分金によって作成されたものです。



ホームページ



Facebook

